

# 高松 誠 TAKAMATSU Makoto



**職名** 准教授

**担当科目** 児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 児童養護論 ヒューマンケア基礎実習 ケアワーク演習・実習  
ソーシャルワーク演習・実習 ソーシャルワーク実習指導

**学歴** 上智大学神学部神学科卒業  
上智大学大学院神学研究科博士前期課程修了  
岩手県立大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了

**学位** 博士(社会福祉学) 修士(神学・社会福祉学)

**主な職歴** 私立盛岡白百合学園中学高等学校 宗教科／地歴公民科教諭・非常勤講師  
北日本医療福祉専門学校子どもマイスター養成科教員  
岩手県教育委員会盛岡教育事務所付スクールソーシャルワーカー 佐久大学 准教授 現職

**研究分野／Key word** 子ども家庭福祉／英国における子ども家庭福祉実践史／キリスト教社会福祉史

## 主要著書・ 学術論文

- 高松誠・菊池義昭(2022)「長野県での児童愛護の運動と愛国婦人会長野支部の歴史的役割—大正期の動向と健康長寿県の源流を求めて」『東北社会福祉史研究』40, 27-37.
- 高松誠(2020)「福祉・家庭・教育の連携における『少年の福祉を害する犯罪』への対応—英国の子どもの性的搾取予防実践に着目して」『東北の社会福祉研究』16, 25-37.
- 高松誠・菊池義昭(2020)「昭和戦前期の岩手県における乳幼児愛護週間の実践とその史的展開」『東北社会福祉史研究』38, 82-97.
- 高松誠(2019)「第2次世界大戦後における岩手県の保育体制整備に関する史的考察」『東北社会福祉史研究』37, 17-25.
- Barnardo's 編著／高松誠訳(2017)「Start Well 年次報告書 2013-2014—Barnardo's の性の健康へ向けた介入サービス」『平成28年度 英国のボランティア団体におけるソーシャルワーク実践に関する研究報告書』(岩手県立大学社会福祉学部プロジェクト研究)10-27.
- 高松誠(2015)「ドクター・バーナードホームにおける子どもの監護権をめぐる裁判事例—ハリ・ゴセージケースを例として」『石井十次資料館研究紀要』別冊Ⅲ, 199-213.
- 高松誠(2012)「ドクター・バーナードホームの児童救済事業—年次報告書を通してみた事業内容—」『社会事業史研究』41, 41-53.

**所属学会** 日本社会福祉学会, 社会事業史学会, キリスト教社会福祉学会, イギリス女性史研究会

**主な社会  
貢献活動** 長野県子ども支援センター特別調査員(2021-2022年) 2021年度佐久大学公開講座講師  
東北社会福祉史研究連絡会事務局長 講師 仙台白百合学園中学校修養会講師(2018-2022年)  
岩手県立大学国際シンポジウム国際セミナー(2018年)

**出前授業  
テーマ** 「子ども家庭福祉の歴史」「乳幼児愛護デーの歴史的発展と長野県の健康政策」  
「子どもの心のととのえかた—マインドフルネスを参考にして」

**E-mail** m-takamatsu@saku.ac.jp △を@に変えて送信して下さい